



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 東 大

上場会社名 中外鉱業株式会社

コード番号 1491 URL <http://www.chugaikogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 安藤 道明

問合せ先責任者 (役職名) IR センター室長

(氏名) 桜庭 勲

TEL 03-3201-1541

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	20,826	△10.8	△949	—	△1,000	—	△1,152	—
23年3月期第3四半期	23,359	△7.4	△309	—	△354	—	426	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △1,326百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 404百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△3.98	—
23年3月期第3四半期	1.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	8,535	6,827	80.0
23年3月期	9,351	7,965	85.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 6,827百万円 23年3月期 7,979百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,500	2.3	△670	—	△740	—	△800	—	△2.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	289,747,982 株	23年3月期	289,747,982 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	88,158 株	23年3月期	87,651 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	289,659,940 株	23年3月期3Q	289,661,542 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算短信に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2 . 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第 3 四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第 3 四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後のサプライチェーン復旧により生産活動の低下等に改善の兆しがみられるものの、欧州の政府債務危機による信用不安、歴史的な円高の進行、依然として厳しい雇用情勢等、予断を許さない状況にあります。

このような経済状況のもと、当社グループ（当社及び連結子会社）は、貴金属市況において金・銀・プラチナ等の貴金属価格が回復基調にあったことから業績は概ね好調に推移いたしました。不動産市況においては、一部で不動産価格の底打ちの兆候が見られるものの、資金調達環境の改善の兆しはみられず、依然厳しい環境のもと推移いたしました。機械事業においては、金融引き締めの影響から最大需要国の中国に減速傾向がみれたものの、アジア諸国や欧州、北米の需要が堅調に推移したことから、中古工作機械の販売は概ね堅調に推移いたしました。投資事業におきましては、運用損失および投資評価損を計上したことから業績は低迷いたしました。

この結果、当第3四半期の売上高は20,826,766千円（前年同四半期23,359,446千円）、営業損益は949,381千円の損失（前年同四半期の309,790千円の損失）、経常損益は1,000,947千円の損失（前年同四半期354,996千円の損失）、四半期純損益は1,152,054千円の損失（前年同四半期426,535千円の利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

貴金属事業におきましては、売上高は19,254,543千円（前年同四半期22,112,402千円）、営業損益は103,145千円の利益（前年同四半期110,060千円の利益）となりました。

不動産事業におきましては、売上高は155,255千円（前年同四半期112,694千円）、営業損益は36,950千円の損失（同四半期78,219千円の損失）となりました。

機械事業におきましては、売上高は1,416,966千円（前年同四半期1,134,349千円）、営業損益は21,248千円の利益（前年同四半期4,746千円の利益）となりました。

投資事業におきましては、有価証券等に投資を行っており、営業損益は778,072千円の損失（前年同四半期56,254千円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期末における総資産の残高は、前連結会計年度末より816,343千円減少し、当第3四半期末は、8,535,197千円となりました。

増加の主なものは、貸付商品の増加（1,275,412千円の増加）、預け金の増加（998,829千円から1,218,099千円へ219,270千円の増加）であります。

減少の主なものは、現金及び預金の減少（1,940,784千円から698,084千円へ1,242,700千円の減少）、受取手形及び売掛金の減少（1,132,350千円から42,925千円へ1,089,424千円の減少）であります。

(負債)

当第3四半期末における負債の残高は、前連結会計年度末より322,030千円増加し、当第3四半期末は、1,707,647千円となりました。

増加の主なものは、デリバティブ債務の増加（189,310千円から433,501千円へ244,191千円の増加）であります。

(純資産)

当第3四半期末における純資産の残高は、前連結会計年度末より1,138,373千円減少し、当第3四半期末は、6,827,550千円となりました。

減少の主なものは、利益剰余金の減少（4,771,529千円から5,923,583千円へ1,152,054千円の減少）であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年11月11日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,940,784	698,084
受取手形及び売掛金	1,132,350	42,925
有価証券	35,847	4,000
商品及び製品	779,953	944,046
仕掛品	116,741	158,484
原材料及び貯蔵品	50,623	3,147
販売用不動産	357,080	269,883
仕掛不動産	431,085	426,742
貸付商品	-	1,275,412
預け金	998,829	1,218,099
デリバティブ債権	141,360	-
その他	39,728	187,193
流動資産合計	6,024,384	5,228,019
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,039,655	1,168,576
減価償却累計額	179,920	245,119
建物及び構築物(純額)	859,734	923,456
機械装置及び運搬具	520,657	560,972
減価償却累計額	320,362	340,505
機械装置及び運搬具(純額)	200,295	220,467
土地	1,548,845	1,472,845
建設仮勘定	58,348	-
その他	81,049	119,752
減価償却累計額	61,759	71,609
その他(純額)	19,290	48,142
有形固定資産合計	2,686,515	2,664,911
無形固定資産		
地上権	365,000	365,000
その他	5,894	5,207
無形固定資産合計	370,894	370,207
投資その他の資産		
投資有価証券	101,946	101,946
出資金	9,205	9,205
長期未収入金	471,123	487,019
敷金及び保証金	147,082	149,394
その他	11,513	11,513
貸倒引当金	471,123	487,019
投資その他の資産合計	269,746	272,059
固定資産合計	3,327,156	3,307,178
資産合計	9,351,540	8,535,197

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,635	8,846
短期借入金	-	57,000
1年内返済予定の長期借入金	168,826	182,824
未払金	51,317	187,280
未払法人税等	34,626	37,659
債務保証損失引当金	15,896	-
デリバティブ債務	189,310	433,501
その他	20,776	34,225
流動負債合計	491,388	941,337
固定負債		
長期借入金	640,967	514,536
金属鉱業等鉱害防止引当金	7,033	7,033
資産除去債務	169,567	172,449
長期未払金	69,912	61,709
預り敷金保証金	6,747	10,581
固定負債合計	894,227	766,309
負債合計	1,385,616	1,707,647
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,782,064	12,782,064
利益剰余金	4,771,529	5,923,583
自己株式	30,916	30,930
株主資本合計	7,979,619	6,827,550
少数株主持分	13,695	-
純資産合計	7,965,924	6,827,550
負債純資産合計	9,351,540	8,535,197

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第 3 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年12月31日)
売上高	23,359,446	20,826,766
売上原価	22,703,021	20,726,975
売上総利益	656,425	99,791
販売費及び一般管理費	966,215	1,049,173
営業損失 ()	309,790	949,381
営業外収益		
受取利息	220	115
国庫補助金収入	9,806	10,066
その他	7,294	3,227
営業外収益合計	17,320	13,409
営業外費用		
支払利息	8,861	8,922
休山管理費	48,894	54,211
その他	4,770	1,839
営業外費用合計	62,526	64,974
経常損失 ()	354,996	1,000,947
特別利益		
債務保証損失引当金戻入額	18,980	15,896
貸倒引当金戻入額	924,007	-
その他	-	13
特別利益合計	942,987	15,910
特別損失		
貸倒引当金繰入額	18,980	15,896
前期損益修正損	12,809	-
固定資産除却損	-	2,801
減損損失	-	307,409
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	136,927	-
特別損失合計	168,716	326,107
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 ()	419,273	1,311,144
法人税、住民税及び事業税	14,884	15,336
法人税等合計	14,884	15,336
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 ()	404,389	1,326,481
少数株主損失 ()	22,146	174,426
四半期純利益又は四半期純損失 ()	426,535	1,152,054

(四半期連結包括利益計算書)
(第 3 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 ()	404,389	1,326,481
四半期包括利益	404,389	1,326,481
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	426,535	1,152,054
少数株主に係る四半期包括利益	22,146	174,426

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等
(セグメント情報)

前第 3 四半期連結累計期間 (自平成22年 4 月 1 日 至平成22年12月31日)

1 . 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位 : 千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注 1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注 2)
	貴金属事業	不動産事業	機械事業	投資事業			
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	22,112,402	112,694	1,134,349	-	23,359,446	-	23,359,446
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	12,050	-	-	12,050	12,050	-
計	22,112,402	124,744	1,134,349	-	23,371,496	12,050	23,359,446
セグメント利益又はセグメント損失 ()	110,060	78,219	4,746	56,254	19,666	290,123	309,790

(注) 1 . セグメント利益又は損失の調整額 290,123千円には、取引消去に伴う調整額23,050千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 313,174千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 . セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 . 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

当第 3 四半期連結累計期間 (自平成23年 4 月 1 日 至平成23年12月31日)

1 . 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位 : 千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注 1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注 2)
	貴金属事業	不動産事業	機械事業	投資事業			
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	19,254,543	155,255	1,416,966	-	20,826,766	-	20,826,766
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	12,050	-	-	12,050	12,050	-
計	19,254,543	167,305	1,416,966	-	20,838,816	12,050	20,826,766
セグメント利益又はセグメント損失 ()	103,145	36,950	21,248	778,072	690,628	258,753	949,381

(注) 1 . セグメント利益又は損失の調整額 258,753千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用 258,753千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 . セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 . 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(固定資産に係る重要な減損損失)

「貴金属事業」セグメント5,204千円、「不動産事業」セグメント178,867千円、「機械事業」セグメント96,435千円、全社資産26,902千円を減損損失としてそれぞれ計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第 3 四半期連結累計期間においては307,409千円であります。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。